

USBデバイスサーバ
採用事例

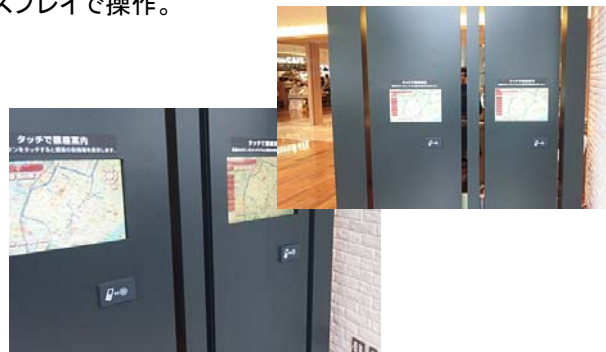
銀座三越 様

銀座三越デパートのインフォメーションディスプレイに「USBデバイスサーバ」が採用

銀座三越の近くの地図・案内(飲食店などのお店検索)などをタッチパネルディスプレイで操作。気に入ったお店の情報や地図URLなどを携帯に送ることが可能です。

採用先プロフィール

採用先: 銀座三越 9F 銀座インフォメーション
採用目的: 顧客サービスの充実を考えシステムを導入、銀座三越周辺の店舗情報などを配信し街の活性化を期待している。
採用時期: 2010年



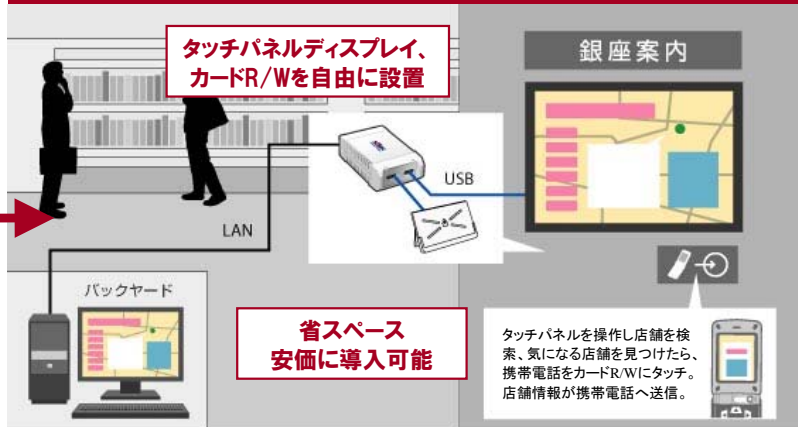
設置前の課題



課題

- USBケーブルの長さ制限が5mのためPCからタッチパネルディスプレイとカードR/Wを離して設置できない。
- ケーブル配線が複雑になる。

USBデバイスサーバ使用後のメリット



メリット

- USBケーブルの制限を気にせずタッチパネルディスプレイ、カードR/Wを自由に設置。
- PCは別室に設置できるので、場所をとらずレイアウト可能。
- ケーブル配線を簡単にしメンテナンスが容易に、かつ低コストで導入可能。

製品紹介

ギガビット対応 USBデバイスサーバ
SX-3000GB

¥11,800(税別)
10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T
USB 2.0 Hi-Speed(Aタイプ x 2Port)
アイソクロナス転送に対応
対応OS Windows、Macintosh



- ギガビット対応で、データの転送スピードが速い
- アイソクロナス転送も標準搭載 ※動作するかの事前確認が必要です
- 安価な価格で導入可能
- 数多くのUSB機器対応評価の実績
※動作機種は弊社HPでご確認いただけます。
- USBハブを利用すれば、最大14台までUSB機器を接続可能